






(2) 回遊性・アクセス性の向上に関する取組

【凡例】

-  短期的な取組 (概ね5年後まで)
-  中・長期的な取組
-  主な回遊・アクセスルート  
のイメージ
-  既存地下道
-  中央公園周辺の駅等

**幹線道路等の立体横断による連続性の確保**

【短期的な取組 (概ね5年後まで)】

- ・城南通りのアクセスを改善する。
- ・広島城三の丸と中央公園広場とのアクセスを改善する。

**魅力的でウォーカーブルな围路の整備**

【短期的な取組 (概ね5年後まで)】

- ・平和記念公園からイベント・集客ゾーンを経由し、サッカースタジアムまでをつなぎ、南北軸に沿ったたメインプロムナードを整備する。

【中・長期的な取組】

- ・文化芸術施設の整備に合わせて、地下道の美装化、文化芸術ゾーン内の围路の整備を検討する。

**平和記念公園からのアクセス**

【短期的な取組 (概ね5年後まで)】

- ・相生通りの横断歩道を拡幅する (南北線を考慮)

【中・長期的な取組】

- ・原爆ドーム前のリバーウォークの拡充を検討する。

**アストラムライン新白鳥駅・JR新白鳥駅やアストラムライン城北駅からのアクセス**

【短期的な取組 (概ね5年後まで)】

- ・新白鳥方面からサッカースタジアムへアクセスする歴史ゾーン西側围路を必要に応じて再整備する。

**観光サイン及び案内・誘導サインの充実**

【短期的な取組 (概ね5年後まで)】

- ・公園入口や地下道等の観光サイン及び案内・誘導サインの多言語化やデザインへの配慮など、案内表示の充実を図る。

**紙屋町方面からのアクセス**

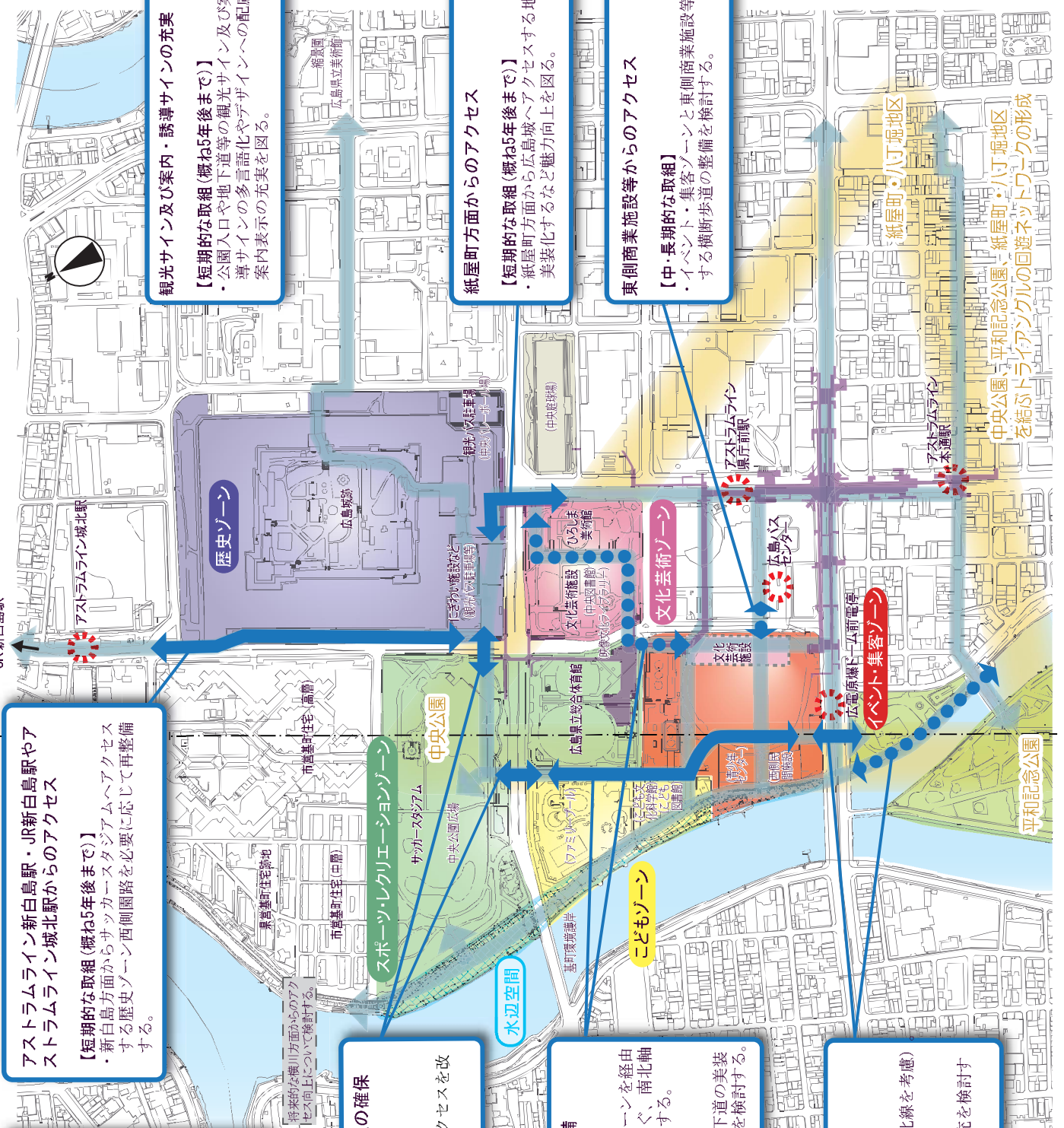
【短期的な取組 (概ね5年後まで)】

- ・紙屋町方面から広島城へアクセスする地下道を美装化するなど魅力向上を図る。

**東側商業施設等からのアクセス**

【中・長期的な取組】

- ・イベント・集客ゾーンと東側商業施設等とを連絡する横断歩道の整備を検討する。



紙屋町・八丁堀地区  
中央公園、平和記念公園、紙屋町・八丁堀地区  
を結びドライブインの回避ネットワークの形成

### (3) 実践的かつ段階的な取組手順

6の(1)及び(2)に示した取組については、まずは喫緊の課題に対応するための短期的な取組を着実に実行し、中・長期的な取組として、耐用年数を延ばすための取組を着実に実行し、中・長期的な取組の成果や市民等のニーズ、本市の財政状況などを踏まえ、適切な機能を発揮することを目指す。なお、中・長期的な取組である公共施設の機能更新に当たっては、短期的な取組の成果や市民等のニーズ、本市の財政状況などを踏まえ、適切な機能を発揮することを目指す。

#### ア 短期的な取組（概ね5年後まで）

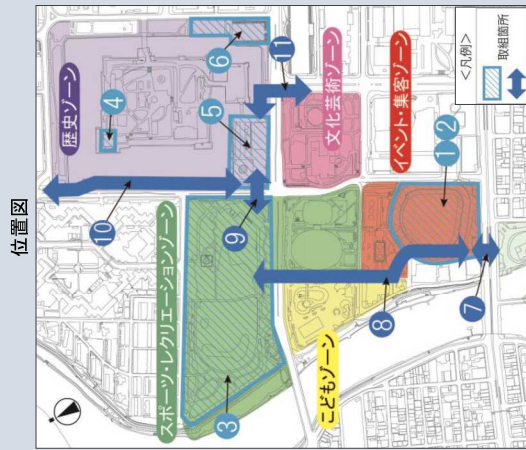
サッカースタジアムの建設、広島城の新たな観光拠点としての再構築及び旧市民球場跡地を活用したイベント・集客ゾーンの創出を図るステージ

##### 【施設の再配置等に関する取組】

- 1 イベント広場の整備
- 2 来訪者が気軽に立ち寄れる飲食取組施設の誘致
- 3 サッカースタジアムの建設及びにぎわい機能の導入
- 4 天守閣の耐震改修等に係る検討、展示機能の充実に係る検討
- 5 三の丸を活用したにぎわい施設などの整備に係る検討
- 6 観光バス駐車場の整備に係る検討

##### 【回遊性・アクセシビリティの向上に関する取組】

- 7 横断歩道の拡幅
  - 8 メインプロムナードの整備、城南通りのアクセシビリティの改善
  - 9 広島城三の丸と中央公園広場とのアクセス改善
  - 10 歴史ゾーン西側園路の必要に応じた再整備
  - 11 地下道の美装化などの魅力向上
- 上記の取組に伴った案内表示の充実



短期的な取組のイメージ

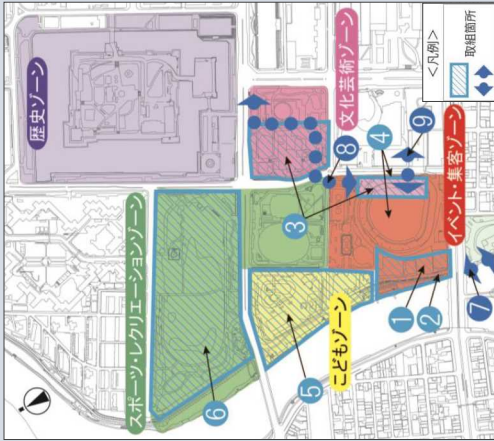


イベント・集客ゾーンのイメージ

#### イ 中・長期的な取組

青少年センター及び西側民間施設の移転による水辺空間と一体となったイベント・集客ゾーンの更なる魅力向上を図り、耐用年数を延ばすための取組を着実に実行し、中・長期的な取組の成果や市民等のニーズ、本市の財政状況などを踏まえ、適切な機能を発揮することを目指す。

##### 位置図



※広島バスセンターの現地建替えに伴い、仮設のバス乗降場を必要とする場合、文化芸術施設の整備予定地を活用すること及び当該活用後に文化芸術施設を整備することを検討する。

##### 【施設の再配置等に関する取組】

- 1 青少年センター機能の移転に係る優先的な検討、西側民間施設の早期移転の実現
- 2 基町パーキング（地下駐車場）へのアクセス道路の地下化及び水辺空間と一体となった空間整備に係る検討
- 3 こども文化科学館、こども図書館、中央図書館及び映像文化ライブラリーの集約・多機能化、ホールやコンベンション機能などを有する文化芸術施設\*の整備に係る検討
- 4 文化芸術施設\*の整備に合わせたイベント広場等の再構築や市営駐車場の同施設内への移転等に係る検討
- 5 こども文化科学館、こども図書館の中央公園内への集約・多機能化及びファミリー層の機能移転を行う場合における子供の遊び場空間の再整備に係る検討
- 6 こどもゾーンにおける子供の遊び場空間の再整備と連携した空間活用に係る検討

##### 【回遊性・アクセシビリティの向上に関する取組】

- 7 原爆ドーム前のリバーウォークの拡充に係る検討
- 8 地下道の美装化、園路の整備に係る検討
- 9 横断歩道の整備に係る検討

中・長期的な取組のイメージ



中央公園西側上空から見たイメージ

## (参考) 中央公園の今後の活用に係る有識者会議

### (1) 概要

本基本方針の策定に当たり、学識経験を有する方々及び経済観光・まちづくりに関係する方々で構成する「中央公園の今後の活用に係る有識者会議」を開催し、旧市民球場跡地を含む中央公園の今後の活用に係る基本的な方針などについて、意見聴取及び情報交換を行いました。

### (2) 構成員

氏名	所属
今川 朱美	広島工業大学工学部環境土木工学科 准教授
佐藤 俊雄	広島市立大学 特任教授
谷村 武士 (第1回)	広島商工会議所 専務理事
植野 実智成 (第2回、第3回)	
福村 剛	紙屋町・基町にぎわいづくり協議会 代表幹事
船場 誠吾	(一社) 日本旅行業協会 中四国支部長
渡邊 一成	福山市立大学都市経営学部 教授 (座長)

(敬称略)

### 【オプザーバー】

氏名	所属
松永 尚之	財務省中国財務局管財部長
西野 博之	広島県地域政策局長
中村 純	広島市都市整備局長

(敬称略)

### (3) 開催結果

区分	開催日	次第
第1回	令和元年(2019年) 8月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央公園の今後の活用に係る有識者会議開催要綱等について</li> <li>座長の選出について</li> <li>中央公園内の公共施設等の現状、旧市民球場跡地の活用の方向性、中央公園の今後の活用に係る検討状況(中間報告)等、サッカースタジアムの建設や広島城に関する取組について</li> <li>基町・紙屋町エリア将来像研究会からの提言について</li> <li>会議の進め方について</li> </ul>
第2回	令和元年(2019年) 11月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央公園の今後の活用に係る基本方針(素案)について</li> <li>旧市民球場跡地の民間活力の導入可能性調査に関する状況報告について</li> </ul>
第3回	令和2年(2020年) 1月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>サッカースタジアムの建設、広島城の魅力向上に向けた取組について</li> <li>中央公園の今後の活用に係る基本方針(案)について</li> </ul>

---

---

サッカースタジアムについて意見を聴く会  
関係資料

---

---

サッカースタジアムについて意見を聴く会 委員名簿

分野	氏名	所属・役職等
学識経験者	桂田 隆行	(株) 日本政策投資銀行地域企画部 課長
	原田 宗彦	早稲田大学スポーツ科学学術院 教授
	藤口 光紀	広島経済大学経営学部スポーツ経営学科 教授
経済・観光	北吉 孝行	(公財) 広島観光コンベンションビューロー 専務理事
	下村 純一	広島市中央部商店街振興組合連合会 理事長
	辻 孝和	(一社) 日本旅行業協会中四国支部 事務局長
	福村 剛	紙屋町・基町にぎわいづくり協議会 代表幹事
スポーツ	佐藤 仁司	(公社) 日本プロサッカーリーグ クラブ経営本部 クラブライセンス事務局 スタジアム推進役
	野坂 文雄	(公財) 広島市スポーツ協会 会長
	森崎 和幸	サンフレッチェ広島 選手OB
	森崎 浩司	サンフレッチェ広島 選手OB
福祉	高橋 博	(公財) 広島市老人クラブ連合会 副会長
	向井 助三	(公社) 広島市身体障害者福祉団体連合会 会長
女性団体	山田 豊子	広島市地域女性団体連絡協議会 副会長
若者代表	田中 優菜	広島市立大学芸術学部デザイン工芸学科 学生

(敬称略)

「サッカースタジアムについて意見を聴く会」各委員の意見

区分	魅力あるサッカー場の機能・仕様など	スタジアムの多機能化	中央公園広場への導入機能・施設など	その他意見
<p>学識経験者</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● すべての観客席を覆う屋根の設置</li> <li>● 全ての観客席にクッションを付ける</li> <li>● 観戦中の臨場感を盛り上げるための巨大（センタ一、リボン）ビジョンの整備</li> <li>● 中央公園内と統一した案内サインの充実</li> <li>● 1階レベルでのVIPルーム・라운ジの整備</li> <li>● 高級感を生み出す配色</li> <li>● ストレスを感じないネット接続環境の整備</li> <li>● 幅広いコンコース、細やかで数多い出入口ゲートの設置</li> <li>● ICTを活用した入出場手続時間の短縮化</li> <li>● コンコースから上層階に昇り降りするためのエスカレーターの整備</li> <li>● 数多いトイレの設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コンコースでのATM設置</li> <li>● 高級感を生み出す配色</li> <li>● 試合の無い日にも、日常生活で訪れるような施設の設置（例：常設のグッズショップ、レストラ</li> <li>● ン・カフェなどの飲食施設、生鮮食品スーパー、保育園・幼稚園、カンファレンス・コンベンション施設、図書館や市役所窓口・スポーツ課といった公共機能、ランニングステーションなど）</li> <li>● 中央公園内と統一した案内サインの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スタジアムから相生通りなどの周辺主要道路に出るまでの（雨に濡れないようにするための対応としての）通路屋根の設置。</li> <li>● 試合の無い日にも訪れられるような施設の設置</li> <li>● スタジアムと統一した案内サインの充実</li> <li>● サイクリング拠点（マツダスタジアムから中央公園までが自転車専用レーンで行けるようにし、日本を代表するサイクリングルートにしたい。）</li> <li>● パーベキュー場（洗い場、トイレも）</li> <li>● 綺麗で数が多いトイレの設置</li> <li>● 何よりも、ハードに偏らない緑地空間の充実</li> <li>● 木陰での数多いベンチ（腰掛けスペース）の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ プロスポーツ観戦文化が根付いている広島の場合、プロスポーツ事業に配慮した事業者選定の手法やスキームがあってもよいのではないかと。</li> <li>○ 都市公園法の「公園の便益施設等」の「等」の部分の柔軟な運用について議論いただきたい。</li> <li>○ 民間企業にアイデアを求める際に、民間企業側に法令遵守の意識があるかを事前に精査したほうがよい。</li> <li>● 整備や運営事業者選定にあたっては法令・コンプライアンスを遵守している事業者を選定することを意識する。</li> <li>● スタジアムのブランド形成に大きく寄与するプロセスやノウハウが、スタジアム整備運営に関与出来るスキームの構築</li> <li>● スタジアム内、中央公園内と連動した案内サインの充実（案内サイン通り歩けば、相生通り、紙屋町の地下道、新白鳥駅やひろしま美術館からスタジアムまでスムーズに行けるようにする。外国人にも分かりやすい案内サインとして欲しい。）</li> <li>◇ スタジアムの建設後においても、段階的な拡張などを含め柔軟に投資ができればスキームを検討する余地もあるのではないかと。</li> </ul>
<p>原田委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 5Gの環境で様々なことが展開できるよう設備を整備してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ フレッシュを作る厨房やビールを醸造するブルワリー機能</li> <li>○ レストランを日常的に開放し、ビジネスラウンジ、ホスピタリティラウンジのフード&amp;ビバレッジの拠点とする。</li> <li>○ 会議室の貸し出し、大学の講義や小学校の授業での活用</li> <li>● 外に向けたスタジアム内のカフェレストランは重要であり、特に試合の高額チケットに付随するホスピタリティラウンジでの飲食提供には、厨房が不可欠である。</li> <li>● 試合のない日は一般市民に、試合の日はホスピタリティのガスに向けた飲食提供が可能となる</li> <li>● 設計段階では、スタジアム建設ではなく、集客施設の建設というコンセプトを念頭に置くことで、レストランに付随するスタジアム、会議室に付随するスタジアム、保育施設や高齢者施設に付随するスタジアムという発想が生まれる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 広島市民のアクティブなライフスタイルを促進する仕組みが必要である。歩道、バスウェイ、散歩道、自転車専用道など、中央公園と他のエリアを結ぶ動線の整備が必要である。ヨーロッパで進む「アクティブ・シティ」の考えを取り入れてはどうか。</li> <li>● 都市公園法の改正で大きめの商業施設を取り込むことが可能になったので、新しい商業エリアを創るぐらいのスケール感のある開発を望む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 運営方法としては、コンセッション方式で長期の運営を委ねることが考えられる。</li> <li>● 公民連携の観点から、事業者プロポーザル方式でアイデアを募集する方式を勧める。</li> <li>● 中央公園のエリアごとに命名権を設定して、その企業にイベント開催など権利をアクティブにしてもらう方法なども議論する価値はある。</li> <li>● スタジアムの運営に関しては、サンフレッチェ広島がつくる一般社団法人のような組織と、メンテナン事業者、新聞社や広告代理店などがJVを組むことが理想である。</li> <li>● 隣接の市営住宅の活性化に関しては、大阪の泉北ニュータウンで成功した「ニコイチデザイナークズ住宅化」という狭い団地サイズの住居を2つ合わせ、デザイン重視の新しい居住空間をつくる手法があり、スタジアム近くのおしゃれなデザイナークズ住宅は、住民構成に変化をもたらす。</li> <li>◇ 規制緩和により公園運営に柔軟性が出てきているので、スタジアムと一体化した公園運営をしていただきたい。</li> <li>◇ スタジアムを核としたダイナミックなまちづくりができれば、地域全体の地価が上がると思う。</li> </ul>

○：第1回会議時の意見 ●：追加提出意見 ◇：第2回会議時の意見

区分	魅力あるサッカー場としての機能・仕様	スタジアムの多機能化	中央公園広場への導入機能・施設	その他意見
学識経験者	<ul style="list-style-type: none"> <li>● サッカー競技場ではなく、サッカースタジアムであることを共通認識として理解した上で、サッカー場として、プレーヤーにとってプレーしやすいい場所であることがベースである。</li> <li>● 観客にとって居心地の良いスペース、心が躍る、楽しい空間が必要である。(トイレの数、売店の位置、音響設備等)</li> <li>● 特に日本のスタジアムやアリーナで問題なのは音響設備である。</li> <li>● 良いプレーを引き出す為に最も重要なのがピッチ(フィールド)の芝生である。人工芝を少し加えたハイブリッド芝も登場している。</li> <li>● ロッカールームやウォーミングアップスペース、バスルームなどプレーヤーが気持ちよくプレーするために必要な機能。</li> <li>● サッカーは雨が降っても試合をするので、雨対策はマストである。観客席の屋根はもちろん、コンコースや滑りにくい階段を整備。</li> <li>● できれば、屋根には太陽光パネル発電機があれば最高である。</li> <li>● 観客席3万人規模で検討されているが、平均観客数を増加させることや国際大会の誘致の面から、3万5千人規模とすべきである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 非常食の備蓄や蓄電器等を備えた避難場所として有効に使用できる防災センターとしての機能。</li> <li>● 日常から老若男女、小さな子供から高齢者までが集えるスペース、そして平和都市広島には多くの外国人も来訪するので、国際交流の場所でもある、コミュニティセンターとしての機能。</li> <li>● そのためには、カフェやレストランはもちろん、近隣企業の研修や、商店連合会の会議、寄り合い等ができるスペース、カンファレンスルームも必要である。</li> <li>● スポーツジム(サウナ・風呂付)、フットサルコート(ハンドボールもできる)、バスケットボール(3x3)コート、自転車のマナー教室(特に子供向け)が開催できるバイシクルセンターの設置をなど、スポーツセンターとしての機能</li> <li>● 加えて、スポーツコミュニティはマストである。スタジアムツアーを実施し、終着点をミュージアムとシヨップにすすよい。</li> <li>● コンコースではバザーやミニイベントができるスペースづくりが必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日常子供たちが遊べる、体を動かすことができるサブグラウンド(人工芝でもよい)</li> <li>● 駐車場はマストである。</li> <li>● 旧市民球場跡地の仕様との関係性もあり、エリア全体で考えていかなければならない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スタジアムは街のシンボルであること、スタジアム整備は街づくりの一環であることを理解し、</li> <li>①スポーツセンター、②コミュニティセンター、③防災センターという3つのセンター機能を明確にして考えなければならぬ。</li> <li>● 街づくりの一環として、広島らしさを出しながら、新たな広島を世界に向けて発信するよいタイミングであると思う。</li> <li>● 景観も大事であり、広島城との関係性も重視しなければならぬ。</li> <li>● 一番大きな問題は交通対策である。快適性は大事だが、地下道や歩道橋などの安全性が重要課題である。</li> <li>● 本通り商店街やシャレオとの連携も必要である。スタジアムの一角に、ショールーム的なスペースの設置が考えられる。</li> <li>◇ スタジアム建設は、単に競技場を整備するのではなく、まちづくりの一環と捉えるべきである。</li> <li>◇ 防災拠点として、有事の際の水を確保するため、雨水を溜める施設やブールなどの整備が必要だとする。</li> <li>◇ 歩行者が危険にさらされないよう、ペデストリアンデッキを整備して道路の上を通すのがよい。</li> </ul>
北吉委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 試合の無い日でも、様々なイベントが開催され、市民、観光客が楽しめる機能を盛り込むことが望まれる</li> <li>① ピッチを利用した屋外コンサートの開催</li> <li>② ピッチと観客席を利用した式典、表彰式等の開催</li> <li>③ ピッチを利用した野外パーティの実施 など</li> <li>◇ 多目的な利用ができるような機能としていただきたいが、これには周辺住民の理解が必要であるため、調整しながら検討を進めていただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● MICEの推進において、多様な会議施設の整備が求められており、広島においては、特に大規模会議の開催が可能な施設・機能の強化が喫緊の課題である。この解決策として、本スタジアムにおいても、その一翼を担う機能を整備することが望まれる</li> <li>① 観客席下のスペースを会議開催が可能な仕様とし、サッカースタジアムでの会議開催という珍しさをアピールできるものとする</li> <li>② ここでの単体での会議開催、紙屋町ゾーン利用の大規模会議のサブ的な会議開催が可能なのとするため、3〜4部屋で200名程度は利用可能な規模が最低限必要</li> <li>③ レストランは、コンベンションのユニークベニュー会場として利用できるような工夫を施す。フィールドと広島城が見えるような仕様であれば申し分ない</li> <li>● 全球団のグッズが購入できる販売シヨップや多彩な料理を提供するレストラン群 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 清潔で快適なトイレ(維持管理費の捻出方法として有料化も検討)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 平和記念公園を訪れる観光客が、スタジアムや広島城、中心部商店街などを回遊するためには、これらの拠点をストレスなく回遊できる歩行ルートを整備することが必要である。</li> <li>① 54号線、城南通りの「歩行空間の確保」として、デッキ(動く歩道が併設できれば最良)を整備すること</li> <li>② 新白島駅から紙屋町界限を結ぶ二次交通の充実を図ること</li> <li>● 平和記念公園からの動線確保の観点からも、旧市民球場跡地及び河岸緑地を賑わいの空間として活用することが必要である。</li> <li>① 旧市民球場跡地から河岸緑地を一体的なスペースとして、低層のレストランやシヨップなどが川に向かって立ち並ぶ場所とする</li> <li>② 河岸緑地は、定期的なマルシェの開催などにより、広島の農産物や海産物を提供する市民や観光客で賑わう魅力ある空間とする</li> <li>● ビースクルなど自転車でのアプローチが可能なルート整備の検討。</li> <li>◇ 観光消費車価を上げるため、市内に1日中滞在し、宿泊してもらえらる観光ルート等の開発が必要。</li> </ul>

○：第1回会議時の意見 ●：追加提出意見 ◇：第2回会議時の意見

区分	魅力あるサッカー場の機能・仕様など	スタジアムの多機能化	中央公園広場への導入機能・施設など	その他意見
下村委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 寝そべって観られる席やレストランで食事しながら観られる席など、いろいろな観戦の仕方ができる造りとしてほしい。</li> <li>● 人の視線に優しい周囲の自然環境と調和したデザインを心がける。</li> <li>● できるだけ地産地消、地元産自然素材の使用を取り入れる。</li> <li>● 閉じられた構造物という印象でなく、できるだけ周囲にオープンでアクセシブルなデザイン。</li> <li>◇ 整備する芝の仕様について、天然芝、ハイブリッド芝のメリット・デメリットを整理した上で検討していただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 例えば、旧市民球場跡地の機能を「にぎわい」とするなら、スタジアムは文化・スポーツや健康志向スポーツジム、都会の中のアウトドアライフ場を体験できるサービス・施設、人生の慶事、ハレの施設、青少年の文化サークル施設、海外からのアーティストや文化活動家、平和活動家が作業できるスタジアム、会議室、パブリックな公民館（中央公民館の機能）、子育て支援のサービス・拠点等。</li> <li>● 災害時に対応する避難所及び物資集積基地、ヘリポート、災害対策指令センター等の機能。</li> <li>● コンコース部分は、旧市民球場跡地からの連続した参道空間ととらえ、広島市中央部のにぎわいゾーンとの回遊を促進する機能を最重要とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公園西部は、森の空間や木陰を提供し人々の滞留を誘い、バーベキューを楽しむ市民も多く、こどもの遊び場（冒険遊び場「基町自遊ひろば」など）も展開しており、この環境を保全すべきである。</li> <li>● 可能であれば公園西側の道路を付け替えることにより、公園西部（森）と河岸部親水部を連続したエリアとして、親自然的に一体的にならから整備する。岸辺は船交通ステーションとして瀬戸内の島嶼部また広島駅や中山間地へと繋がる。なお、このエリアでは人工的で大がかりな施設や店舗は排除し、周囲の自然と調和した、カフェと合体したSUP等河川スポーツ、また、こどもの遊び場のための道具倉庫も兼ねた保護者が集うクラブハウスを配置する。</li> <li>● オープンな親水空間とともに、人々が滞留できる木陰空間を確保すべきである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 旧市民球場跡地、中央公園広場、広島城などの魅力や周囲の回遊性を向上させることで、中央部が活性化できると思う。</li> <li>● 「にぎわい」とともに「憩い」の空間を意識すること、双方において質の違った滞留やアクティビティを誘うような環境・施設を整備すること。</li> <li>● 都心の貴重なオープンスペースを巨大な施設で埋めるからには、その補完となる周辺の緑環境や親水環境を整える。</li> <li>● 広島が世界に発信すべきシンボル性を意識し、建造物と取り巻く環境を形成すること。またそこで行われるソフト、アクティビティやコンテンツの展開についても同様に不断の問いかけと追求を通して実現する。</li> <li>◇ スタジアムから紙屋町・八丁堀までの動線を整備し、そこをサンプロロードと名付け、その周囲が活性化するように取り組んでいただきたい。</li> <li>◇ ペダストリアンデンツキをスタジアムの2階から旧市民球場跡地まで繋げて整備してほしい。</li> <li>◇ 試合日は単に駅と繋ぐシャトルバスではなく、紙屋町などを通るループバスを設定してほしい。</li> </ul>
辻委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国際基準・グローバルスタンダード（国際的イベント誘致可能な基準）及びユニバーサルスタンダード（バリアフリー）を満たすこと。</li> <li>● サッカースタジアムはクラス1の3万人規模を予定しているが、それで国際的な試合を誘致できるのか。</li> <li>● スタジアムは、サッカーの試合が中心となるが年30試合程度ではスタジアムとしての採算が取れないと聞いているので、ラグビー、FISE等の他のスポーツ、コンサートなど多目的に使用できる仕様にしてほしい。</li> <li>◇ 広島を訪れた方が遠くからスタジアムを見た時に、ぜひ行きたいと思うような設計としていただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 場外イベントで移動式キッチンカーなどが使用できる電源・給排水設備等の設置</li> <li>● 追加の仮設トイレが設置できる仕様</li> <li>● コンコースやスタジアム下には、ゲームのない日も入場でき、飲食が楽しめるようにする。（入場料を取って見せる部分と、入場料無しでも見学やレストランに行けるような設計とする）</li> <li>● 広島市は「国際平和文化都市」、また「グローバルMICE強化都市」に指定されているので、国際会議や国際的なイベントにも使用可能な仕様としてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 広島城のバス駐車場60台の代替箇所を中央公園の一部（西側）に設置が必要。平時は予約制観光バス駐車場のスペースと利用し、非常時は緊急車両等の駐車スペースとして確保してほしい。</li> <li>● 従来通りの災害時の避難エリアの確保。</li> <li>● 公園全体の夜間の安全対策（常夜灯の設置や交番の設置）</li> <li>● 基町アパートの活性化のためのインターナショナルなカフェやレストランの誘致</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ サッカーの試合日など一時に何万人という人が移動する際の安全性を確保してほしい。</li> <li>○ 基町地区について、居住する多くの外国人の言語や生活スタイルなどに配慮するとともに、この地域に若者を増やして活性化させてほしい。</li> <li>● 騒音・交通問題への十分な対策と配慮が必要であると同時に、若者が集まり、中央公園及び周辺が活性化する、その中心的な役割となるべきスタジアム像。</li> <li>● 回遊性を向上させるため、スタジアム建設に合わせ、広島城やグリーンアリーナ、平和公園など他の施設やゾーンとの機能調整と連携が必要。</li> <li>● コンセプトとして、「広島城の見えるまちなかスタジアム」、「広島城から見えるまちなかスタジアム」としてほしい。</li> <li>◇ 海外で実施しているようなスタジアムツアーを年間を通じて実施できれば、運営面での一助となると思う。</li> </ul>

○：第1回会議時の意見 ●：追加提出意見 ◇：第2回会議時の意見



区分	魅力あるサッカー場の機能・仕様など	スタジアムの多機能化	中央公園広場への導入機能・施設など	その他意見
経済・観光 福村委員	○ 「Jリーグが掲げる「理想のスタジアム」の4要件である①アクセスが優れている、②すべての観客席が屋根で覆われている、③複数のビジネストラウンジやスパイクボックス、大容量高速通信設備(高密度Wi-Fiなど)を備えている、④フットボールスタジアムであるという要件を満たすこと。 ○ Jリーグ規約に定める「スタジアム基準」のJ1必須条件、及びAFCチャンピオンズリーグ(ACL)の開催条件は必ず満たすこと。 ● スタンドの傾斜、ピッチと観客席との距離など、劇場としての臨場感も大切である。また雨が観客席に降りこまないよう、屋根は低く真つすぐな形状が望ましい。 ● ピッチの芝の張替えや活用に備えて、幅6m、高さ4.5mの搬入口を2箇所確保すること ● ラウンジの厨房やパブやバーは充実させておくべき。 ● エスカレーター動線はとも機能である。 ● スプリングラワーは、インフィールド自動散水システムが効果的である。 ● チーム更衣室に浴室があると、非常時の温浴施設としても活用が可能である。	○ サッカーフアアン以外の方にも足を運んでいただくために、「ナイトタイムエコノミー」にまつわる機能を整備してはどうか。夜の世界を楽しんでいただければ、宿泊につながると思う。	中央公園広場への導入機能・施設など	○ サッカースタジアムへの動線と街中への回遊性について、歩行者が安全にストレスなく移動するためには、複数の動線を用意し選択できることが必要である。ペDESTリアンデッキ等を整備した上で、スタジアムと都心部をループするような動線がよいと考えている。 ○ スタジアムの運営については、中央公園広場だけでなく、中央公園・都心部一体のエリアマネジメントとして、継続的・常態的にエリアの賑わいを創出することができている状態としていくべきである。 ○ 「サンフレッチェユナイテッド」のようなICTの取組や、5G等の最新のテクノロジーなども取り入れたエリアマネジメントの取組を考えていく必要がある。 ◇ 市外からの多くの集客が期待されるが、まずは市民が誇れる場所とすることが重要である。 ◇ 旧市民球場跡地や広島城などの周辺部も意識しながら方向性をまとめていただきたい。
スポーツ 佐藤委員	○ 行政サービスや医療・福祉・教育など、そこに行けば日々必要なことが満たせる真の「コミュニティ・ハブ」を兼ね備えた施設にすべき。 ● スタジアムに「通勤する」、「学びに行く」「買い物に行く」といった365日、人々が足を運ぶ機能。 ● コンサート対応機能や過剰な複合施設は、インフラコストが膨大化するため、吟味することが肝要である。コンサート利用は住民対策ができるなら可能性はゼロではないが、中央公園広場での騒音対策は難しいと考えている。 ● スタジアム以外の中央公園広場の利用が必要とする機能。(更衣室、シャワー室、避電設備等) ● コンコースは、緊急車両やケータリングカーが走行、駐車できる幅員があると機能的である。 ● 避難所、備蓄庫、自家発電、給水サービス、緊急物資輸送の中継拠点や広域支援部隊のベースキャンプ機能といった防災拠点としての機能。 ● 平和記念式典時のテントやイスなどの一部を、屋根やラウンジ、トイレ、大型映像装置のあるスタジアムに移すことも考えられるのではないかと。 ● 試合のない日も人々が訪れる見学ツアー、ミュージアム、メカストア	○ スタジアムと同じ天然芝の圃場(ナーセリー)を公園内に設けて、痛んだらすぐに芝を張り替えられるようにしておくこと、スタジアムのピッチをフル稼働させることができる。天然芝のサブグラウンドは同じ役目を果たせるが、圃場を別に設けた方が作業はしやすい。 ● 夜間照明付きのフットサルコートは、全国的に稼働率が高い。 ● スタジアムの整備と併せて、本川のリバーサイドも含む河岸エリアを整備し、お洒落で季節感のある公園にすると若者の利用が期待できる。 ● アンケートで希望の多かったレストランやカフェも、「行く価値がある」テナントであることが大事である。 ● 公園広場の利活用には、電気(電源)、水道、搬入動線、通信環境は欠かせない。駐車場や駐輪場も一定数は必要である。	○ アkses道路、園内の歩道を含め、夜でもスタジアムの外周を明るく、安心安全を確保するため、LED街灯や高輝度なデジタルサイネージ、ライトアップ等を充実させることが必要である。 ● スタジアム規模に応じたアクセス道路やコンコースの幅員、バリアフリー環境も、大規模集客施設の安全上、とても重要なポイントである。 ● 広島市内は海外からの訪問客が多いため、外国語サインの充実が必要である。 ● お城とスタジアムが隣接するスタジアムは国内に例がないため、バックスタンドのコンコースからの景観など、お城とセットにしてのエリア設計が必要である。 ● 市外からの来場者に向けて、広島駅からの明快的なアクセス(紙屋町西、広島バスセンターから)設定と告知を希望する。 ● 参考にするべきは「空港」。公共交通機関でアクセスでき、バリアフリー、セキュリティ、ご当地グルメの飲食店やお土産店、ラウンジ、飛行機を利用しない人向けの見学デッキ等が充実。外国人も迷わないサイネージ等、ヒントが詰まっている。 ◇ スタジアムから半径5kmに住む方々に楽しんでいただける施設であることが肝要である。	○ 「サンフレッチェユナイテッド」のようなICTの取組や、5G等の最新のテクノロジーなども取り入れたエリアマネジメントの取組を考えていく必要がある。 ◇ 市外からの多くの集客が期待されるが、まずは市民が誇れる場所とすることが重要である。 ◇ 旧市民球場跡地や広島城などの周辺部も意識しながら方向性をまとめていただきたい。

○：第1回会議時の意見 ●：追加提出意見 ◇：第2回会議時の意見

区分	魅力あるサッカー場の機能・仕様など	スタジアムの多機能化	中央公園広場への導入機能・施設など	その他意見
野坂委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 清潔で広いトイレ、広い通路、死角のない観客席の整備</li> <li>● 選手のスタジアム到着時、或いは試合後に選手とファンが短時間でも触れ合えるエリアの設置</li> <li>● 観客の入退場時のスムーズな動線の確保</li> <li>● 子どもたちの集客に結びつくイベントづくりや平和都市ヒロシマに相応しいイベントの定期的な開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中央公園がビジネス街に近いという立地を踏まえ、ビジネスパーソンを主な対象として、スポーツを気軽に楽しめる機能を持たせる。これは企業の「健康経営」の推進にも寄与するものである。</li> <li>① スタジアムのコンコースを活用した全天候型ランニング（ウォーキング）コースの整備</li> <li>② ランニング（ウォーキング）ステーション（カフェ機能を併設）の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ロッカーやシャワールームを備え、シューズやウェアもレンタルできるランニングステーションの整備</li> <li>・ ランニング後は管理栄養士による栄養パランスのとれた食事、プロテイン飲料、グリーンスムージー等を提供するカフェや低糖素トレーニングルームを併設</li> </ul> </li> <li>● 各競技のトップ選手からジュニア選手が一堂に集まり、強化練習やトップ選手のプレーを手本にしたジュニア選手の育成・指導を行うとともに、障害者スポーツ普及・振興を図るための体育施設の整備</li> <li>● サッカーミュージアムの整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市民に憩いの場を提供する芝生広場として整備</li> <li>● イベントは、旧市民球場跡地で開催しているプログラムとの調整が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 都市公園法の制約を受けるために、事業者が出店したいと思えないような場所であれば誰も手を挙げないので、柔軟な運用ができるよう国と協議していただきたい。</li> <li>● 防災機能・避難場所機能の充実</li> <li>◇ 災害時の避難場所として、空調設備など必要な機能を充実させてほしい。</li> <li>◇ 積極的に規制緩和に取り組み、社会貢献をしたという企業のためにも、広島で初めて実現できることを創ってほしい。</li> </ul>
森崎(和)委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 選手が多く時間を過ごすロッカー、室内練習場、グラウンドといった設備の充実と、負担のない動線作りが重要</li> <li>○ 選手がホームスタジアムと感ぜられ、絶対勝つと感ぜられる装飾や雰囲気作り</li> <li>○ 行き届いた芝のメンテナンス</li> <li>○ ピッチと距離の近いスタンドの整備</li> <li>○ 歴史ある広島のサッカーヒストリーを感じられるミュージアム</li> <li>● 声、手拍子を含めた応援が反響する構造仕様</li> <li>● サッカースタジアムだが、コンサートのような演出が出来るような設備</li> <li>● スタジアムカメラを活用した演出設備</li> <li>● 女性用トイレは、拠点/個数、共に増設（着替えが出来るスペースも必要）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 試合日、試合日外問わず人が集えるカフェ/スポーツババ</li> <li>● テンポラリーに活用できる出展スペース（飲食含む）</li> <li>● 子どもが安全に楽しめるキッズスペース（椅子等の親の監視環境の整備</li> <li>● 試合のみならず、避難時にも活用できる適切なサイネージ設置</li> <li>◇ カフェやババ等の整備に当たっては、利用者側の視点に立って、気持ちよく過ごせる環境を整えることが重要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フットサルコート（スタジアムの真横にあることで子供たちの夢を育て、健康増進やコミュニケーション不足の解消にも寄与できるものと考えらる。）</li> <li>● 子供から大人まで楽しめる大型遊具整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スタジアム&amp;公園が街中のシンボルとして活用されること、日常から夢を与えることを目的にライティング等を活用した視覚的装飾も必要であると考えらる。</li> <li>● 利用者に安らぎを与える、子供でも楽しんでいただける水場整備</li> </ul>

○：第1回会議時の意見 ●：追加提出意見 ◇：第2回会議時の意見